

湖国の感動 未来へつなぐ

わたSHIGA輝く国スポ  
第79回国民スポーツ大会  
2025



びわ湖花火大会

# 第79回 国民スポーツ大会 ゲートボール競技会



長浜城・紅葉

2025年9月6日(土)・7日(日) 滋賀県長浜市 県民共済ドーム長浜

◆主催 公益財団法人日本スポーツ協会・文部科学省・滋賀県・ 日本ゲートボール連合・長浜市

## 国民スポーツ大会



国民スポーツ大会(国スポ)は、広く国民の間にスポーツを普及し国民の体力向上を図るとともに、地方スポーツの振興と地方文化の発展に寄与することを目的として、毎年開催される国内最大の総合スポーツ大会です。都道府県対抗で行われる正式競技・特別競技・公開競技のほか、年齢・性別・障害のあるなしを問わず、誰もが参加することができるデモンストレーションスポーツが実施されます。

## 第79回国民スポーツ大会

大会愛称

わたSHIGA 輝く国スポ

選手、ボランティアをはじめ、滋賀県で開催するこの大会に関わるすべての人が、様々な場面で主役として光り輝き、夢や感動、連帯感を共有できる大会を目指します。

大会スローガン

湖国の感動 未来へつなぐ

「琵琶湖」を擁する湖国滋賀で生まれた感動が、この大会に関わるすべての人の心に刻まれ、明日への活力、未来への希望として将来にわたって引き継がれるようにとの願いが込められています。

大会マスコットキャラクター

琵琶湖に生息する固有種「ビワコオオナマズ」をモチーフにしたキャラクターです。



■ キャッフィー

どんぐさいわりにチャレンジ精神が旺盛で何事にも一生懸命。子ども好きで人を楽しませることが大好きです。



■ チャッフィー

「キャッフィー」の幼なじみで、昔から仲の良い友達です。泳ぐことは得意ですが、陸のスポーツは少し苦手で「キャッフィー」に教えてもらっています。

「キャッフィー」と「チャッフィー」を合わせて「キャッチ」。人の心をキャッチする、という意味が込められています。

湖国の感動 未来へつなぐ

わたSHIGA輝く国スポ  
第79回国民スポーツ大会 2025



# 第79回国民スポーツ大会

## ゲートボール競技会

### 目 次

あいさつ	2
歓迎のことば	5
大会役員	7
開催実施要項	13
競技運営要項	16
式次第	17
競技日程	18
組合せ表	19
競技の見方	21
都道府県別参加人員	22
参加監督・選手一覧	23
過去の成績一覧	27
競技結果	28
競技会会場図	29



## あいさつ

第79回国民スポーツ大会会長  
公益財団法人日本スポーツ協会  
会長 遠藤利明

約400万年の歴史を持つ日本最大で最古の湖である琵琶湖を中心に雄大な風景が広がり、古くから日本の文化や経済の先進地として栄えたここ滋賀県において、第79回国民スポーツ大会が開催されますことは、誠に喜ばしい限りです。

大会愛称である「わたSHIGA輝く国スポ」のとおり、大会に関わる全ての方々が主役となり、光り輝くことができる大会となることを願っております。

スポーツは、目標に向かっての努力と達成感、そして観戦する人をワクワクさせ、楽しく、心を動かすものであるからこそ、人々を、社会を元気にする力を持ちます。

本年6月、14年ぶりに改正されたスポーツ基本法では、スポーツを「する」「みる」「ささえる」に加え、「集まる」「つながる」として明示されています。

厳しい予選を勝ち抜き、郷土の代表として集まったアスリートの皆様には、フェアプレーを通じて友情を深め、つながり、スポーツが楽しいものであることを体現いただき、開催地の皆様とも交流を深め、全国にスポーツの力と滋賀県の魅力を発信する伝道者になっていただければ幸いです。

さて、昭和21（1946）年にスタートした「国民体育大会」は、昨年から「国民スポーツ大会」へ名称を変えて新たなスタートを切るなど、大きな変革期にあります。

日本スポーツ協会では、本年3月、「今後の国民スポーツ大会の在り方を考える有識者会議」から示された「提言」に基づき、国民の皆様がこれまで以上にワクワクし持続可能な魅力ある大会となるよう、様々な改革に取組んでいくこととしています。

結びに、本大会の開催にあたり、長年諸準備にご尽力いただきました、地元滋賀県をはじめ関係の皆様方のご支援、ご協力に対し心から深く感謝申し上げます。



## あいさつ

文部科学大臣 あべ俊子

天皇皇后両陛下の御臨席を仰ぎ、ここ滋賀県において第79回国民スポーツ大会「わたSHIGA輝く国spo」が盛大に開催されますことを、誠に喜ばしく存じます。

滋賀県は、日本最大の湖である「琵琶湖」、四季折々の表情を見せる「伊吹山」等、美しく彩りある豊かな自然の魅力にあふれ、世界文化遺産である「比叡山延暦寺」や国宝「彦根城」等、歴史と文化が息づく県です。

昭和56年のびわこ国体以来44年ぶりの滋賀県での開催となり、「湖国の感動 未来へつなぐ」をスローガンに、県全域を舞台に熱戦が繰り広げられます。

また、本大会は、様々な場面で環境に配慮した取組を行い、スポーツの力を活用し、持続可能な社会づくりに貢献していくすばらしい大会となっています。「わたSHIGA輝く国spo」が、国民に夢と感動、連帯感を共有できる大会、また、開催地である滋賀県の活性化に資する大会となりますことを心から願っております。

郷土の代表として参加される選手の皆さん、これまで積み重ねてこられた練習の成果を思う存分発揮され、我が国の国際競技力の向上が図られるとともに、この機会に全国の仲間や滋賀県民の皆さんとの交流の輪を広げられ、思い出に残る大会となりますことを期待しております。

昨年度は、パリオリンピック・パラリンピック競技大会が、今年度は東京2025世界陸上競技選手権大会、第25回夏季デフリンピック競技大会東京2025、ミラノ・コルティナ2026冬季オリンピック・パラリンピック競技大会が開催され、国民のスポーツへの関心はますます高まっているところです。

文部科学省としましても、アスリートや子供たちの活動の機会を確保し、スポーツの持つ力やすばらしさが社会の活力につながるよう関係の皆様と一緒に取組を進めてまいります。

結びに、「わたSHIGA輝く国spo」の開催に当たり御尽力いただいた地元滋賀県、会場となる各市町をはじめとする関係の皆様の御支援、御協力に対し、心から敬意と感謝の意を表しまして、御挨拶といたします。



## あいさつ

公益財団法人日本ゲートボール連合  
専務理事 今川 啓一

わた SHIGA 輝く国スポ 第79回国民スポーツ大会〔公開競技〕ゲートボール競技会を開催するにあたり、ごあいさつを申し上げます。

ゲートボールは青少年の健全育成を目的として、北海道で誕生しました。年齢、性別、さらには身体のハンデに関わらず、一人一人が持つ技術、チームワークを織りなし、誰もがいつでも楽しめる生涯スポーツとして、今日では日本をはじめ、世界中で青少年から高齢者まで幅広い年齢層の方々に親しまれるとともに、高い個人技と戦略性そしてチームワークが要求されるスポーツとして発展してまいりました。

本競技会に出場される選手の皆様におかれましては、全国の厳しい予選を勝ち抜いて、栄えある都道府県の代表として、今まで励まれてきた練習の成果を十分に發揮されるとともに、仲間との親睦を深めながら「感動」を共有していただき、ぜひ世界へ飛翔するご活躍をお見せいただけることと期待しております。

結びに、本競技会の実施にあたり、ご尽力いただきました滋賀県、長浜市並びに滋賀県ゲートボール連盟をはじめとする関係各位に心から感謝と敬意を表し、私のあいさつといたします。



## 歓迎のことば

わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ  
実行委員会会長  
滋賀県知事 三日月 大 造

天皇皇后両陛下の御臨席を仰ぎ、全国から選手・役員の皆様をはじめ多くの方々をお迎えし、ここ滋賀県において「わた SHIGA 輝く国スポ」を開催できることは、この上ない喜びであり、県民を代表して心から歓迎申し上げます。

また、本大会の開催にあたり多大な御支援と御協力を賜りました関係者の皆様に心から感謝を申し上げます。

本大会は、「湖国の感動 未来へつなぐ」をスローガンに掲げ、年齢、性別、障害のあるなしを問わず、すべての人が様々な場面で主役として光り輝くとともに、大会を通じて湖国滋賀で生まれた夢や感動、連帯感が、大会に関わるすべての人の心に刻まれ、明日への活力、未来への希望として将来にわたって引き継がれることを目指しています。

大会における共生社会の実現に向けた取組や環境配慮の実践、さらには心のこもったおもてなしなど、長年培ってきた滋賀ならではの視点により、みんなが輝く大会にしてまいりたいと考えております。

本県は、我が国最大の湖である琵琶湖をはじめとする豊かな自然環境や、古くから交通の要衝として栄えてきた歴史を有するとともに、先人が人と人、人と自然のつながりの中で育んできた文化が今も脈々と息づいています。是非、滋賀のリズムに触れていただき、心のリズムを整え、本県での滞在を楽しんでください。

選手の皆様方におかれましては、日頃の練習の成果を存分に発揮されますとともに、地域をこえた交流に触れ、本大会を思い出に残る素晴らしい大会にしていただきたいと存じます。

結びに、本大会に関わる皆様の御健勝と御多幸を心から祈念申し上げ、歓迎のことばといたします。



## 歓迎のことば

わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ  
長浜市実行委員会会長  
長浜市長 浅見宣義

第79回国民スポーツ大会「わた SHIGA 輝く国スポ」公開競技ゲートボール競技会が、全国各地から選手・監督をはじめ、多くの皆様をお迎えし、長浜市で盛大に開催できることは誠に光栄であり、市民を代表して心から歓迎いたします。

滋賀県での国スポは、昭和56年の「びわこ国体」以来44年ぶり2度目の開催となります。本大会の開催に際し、大会期間中、本市に訪れるすべての方々を心のこもったおもてなしでお迎えできますよう、市民一丸となって準備を進めてまいりました。

出場される選手の皆様におかれましては、郷土の代表として、日ごろの練習の成果を遺憾なく発揮され、すばらしい成績を収められますとともに、参加選手や地域の方々との交流、親睦の輪を広げていただき、本大会が皆様にとって思い出に残る大会となりますことをお祈り申し上げます。

さて、本市は豊臣秀吉公の出世の地として縁が深く、織田信長公のもとで戦った「姉川合戦場」や「小谷城跡」、初代城主となった「長浜城」、天下人を決定付けた「賤ヶ岳古戦場」などがあり、戦って日本一を決めるに相応しい歴史ある地域です。また、400年以上続く伝統行事「長浜曳山祭」、雄大なびわ湖に浮かぶ神の島「竹生島」、現存する最古の駅舎「旧長浜駅舎」など、時代を超えて多くの文化遺産を持つ県内有数の観光都市でもあります。皆様には、時間の許す限り長浜市の魅力も存分に感じていただければ幸いです。

結びに、本大会の開催にご尽力を賜りました関係者の皆様に心から感謝を申しあげますとともに、本大会のご成功と選手の皆様のご健闘・ご活躍を祈念いたしまして、歓迎のことばといたします。

# 大 会 役 員

2025年7月31日現在  
(順不同・敬称略)

名誉会長	あべ俊子		
会長	遠藤利明		
副会長	益子直美	田中不二夫	三宮恵利子
	室伏広治	三日月大造	河本英典
顧問	伊藤雅俊	森喜朗	橋本聖子
	岡崎助一	越川均	坂元要
	室伏由佳	村松さやか	湯川和之
	櫻井由香	鹿島丈博	吉岡成子
	笠師久美子	飯塚悟	久保正美
	木平芳定	中嶋実	小寺洋
	旗生康之	池田めぐみ	工藤保子
	藤田裕司	藤原誠	室城信之
	貝瀬智洋	森晃	土橋登志久
	多氣洋平	井崎洋志	鬼頭有紀子
	吉田長寿	齋木尚子	多賀恒雄
	上治丈太郎	湧永寛仁	上原絵美
	馬場美香	山口宏	南和文
	千田健一	中里壮也	岡本友章
	加藤出	田村恒彦	蒔田実
	浅見敬子	山口徹正	田中伸周
	建部彰弘	市野保己	丸石博
	齋藤良太郎	谷田部和彦	木村博美
	今川啓一	近藤重和	池谷正成
	古城資久	小野賢二	園山和夫
	田中徹	知念かおる	出口弘之
	城門政文	前川恵	上杉晃央
	茂野直久	生島典明	大沢陽子
	熊谷幸一	千葉玲佳	奥山雅信
	藤田知巳	北條俊明	田子昌之
	山崎成夫	塙見清仁	田名部高雄
	今西博一	中村宏平	松本智広
	南部則雄	福永秀樹	高橋繁浩
	増田和伯	猪飼敏之	山本誠三

顧問	船田一彦 近藤一幸 田中稔 藤本武 藤本格 大河原嘉朗 小菅司 寺澤正孝 金城泰邦 茂里毅 大岡敏孝 こやり隆史 目片信悟 伊藤定勉 有森裕子 坂田東一 藤田直志 砂岡良治 豊田章男 村井満 町田幸男 番匠幸一郎 寶馨 鶴田有司 福田富一 山本博 馳浩 田口義隆 西脇隆俊 宮崎泉 苅田知英 大塚岩男 甲斐隆博 玉城デニー	奥田晃 堂本ひさ美 馬越祐希 小柳勝彦 岩元幸成 川上隆弘 宇津木妙子 山口純子 赤松健 浅野敦行 嘉田由紀子 斎藤アレックス 村井泰彦 草野聖地 鈴木大地 三須和泰 三屋裕子 金丸恭文 千玄室 永谷喜一郎 大野正次 久保素子 荒川裕生 吉村美栄子 遠藤祐司 岡田伸浩 杉本達治 中谷多加二 高橋知史 林昭男 村岡嗣政 服部誠太郎 麻生益直	横尾英治 河村祐一 青木章泰 辛木秀子 平良朝治 佐藤廣子 菊幸一 武部新子 増子宏 有村治子 北野裕子 武村展英 北村嘉英 杉浦和人 宮本靖 仲間恒靖 富山達也 安道明 中村英二 真砂威 中村威 世耕成 丹羽樹 小谷秀 北村士 大野裕 花角也 高野剛 大村章 齋藤彦 丸山達 後藤正 山口純 日隈義 限俊郎	小西慎太郎 渡邊浩三 城戸敏蔵 宮成康樹 藤原正樹 奈良隆 小林久美 野中厚彦 矢野和彦 上野賢一郎 小寺裕雄 宮本宏清 永浜正明 深澤祐二 川馬弘也 牧島正也 土笛弘人 岩城善也 増田光彦 大井川彦人 熊谷俊朗 新田八人 阿部一郎 伊藤守 池田歳一 越宗誠 槙田孝 大石賢 塩田昌一
----	--	--	--	--

## 参 与

糸井 圭子	大杉 住子	赤井 康彦	有村 國俊
井狩 辰也	今江 政彦	岩崎 和也	小河 文人
小川 泰江	奥村 芳正	海東 英和	加藤 誠一
河井 昭成	川島 隆二	河村 浩史	桐田 真人
九里 学	桑野 仁	駒井 千代	佐口 佳人
重田 剛	柴田 栄一	柴田 清行	清水 鉄次
清水 ひとみ	白井 幸則	周防 清二	菅沼 利紀
田中 英樹	田中 誠	田中 松太郎	谷 成隆
谷口 典隆	富波 義明	中川 雅史	中澤 啓子
中山 和行	野田 武宏	節木 三千代	本田 秀樹
村上 元庸	木沢 成人	森重 重則	東 勝
岸本 織江	土井 真一	窪田 知子	野村 早苗
塚本 晃弘	森 和之	園田 三恵	松田 千春
東郷 寛彦	中村 守	中村 達也	山田 忠利
奥山 光一	岡田 晓人	中田 佳恵	伊吹 信人
白井 稔	藤原 久美子	正木 隆義	保田 誠
小林 雅史	池内 久晃	原陽一	北川 純二
佐藤 健司	田島 一成	浅見 宣義	小西 理貴
橋川 渉	森中 高史	竹村 健一	永田 裕也
櫻本 直樹	松浦 加代子	今城 克也	角田 航也
堀江 和博	西田 秀治	有村 国知	寺本 純二
久保 久良	藤田 善久	甲津 寿	堤清司
高橋 祥二郎	市田 良夫	藤堂 寛昭	野村 弘昌
熊倉 正志	涌井 努	岸智昭	武田 英明
山本 博一	寺村 義伸	金澤 博文	山本 順
杉原 真也	竹林 幸祥	山田 貴司	上西 保
一圓 泰成	石井 太	川戸 幸	田畠 太郎
高橋 健太郎	草野 とし子	三木 恒治	市川 忠穂
上村 照代	富長 弘宣	佐野 智哉	太田 千恵子
赤井 弘和	大西 孝雄	崎山 美智子	
山本 浩			
岩田 史昭	田中 秀和	辻睦弘	
松永 敬子	稲垣 公雄	笠野 英弘	加藤 光国
菅原 哲朗	田崎 博道	松田 基子	三ヶ田 礼一
山澤 文裕	吉田 崇	出崎 和夫	宇野 武

## 委員長

## 副委員長

## 総務委員

総務委員	熊 谷 利 彦	佐 橋 誠	田 内 慎 也	山 下 栄 次
	江 橋 千 晴	加 藤 弘 和	小 澤 大 樹	佐 野 博 之
	青 木 克 憲	安 井 和 治	西 島 義 典	
委 員	平 野 了	高 橋 聖 一	吉 村 政 弘	若 月 等
	松 本 康 夫	福 士 幸 洋	栗 原 崇	細 野 光 史
	渡 邊 圭 太 郎	佐 久 間 裕 司	品 田 奥 義	濱 野 勉 修
	寺 泽 淳	黒 川 重 男	舟 喜 信 生	高 野 修 輔
	中 梶 秀 則	安 藤 正 美	加 藤 憲 二	宮 泉 良 茂
	鈴 木 章 広	川 口 巍	和 田 潔	岡 泉 斗 司
	田 口 大 祐	平 井 宏 治	岸 川 刚 之	西 原 男 司
	菅 原 正 幸	高 橋 昇	長 南 哲 生	藤 敬 輔 司
	渡 辺 久 雄	三 井 千 壽	鈴 木 信 吾	山 中 浩 司
	井 本 亘	関 根 明 子	中 山 二 三 男	越 口 雅 三
	吉 田 由 美 子	杉 本 好 二	東 野 真 理 子	富 澤 也 紀
	金 子 和 裕	野 口 友 里	品 治 恵 子	田 口 雅 紀
	政 岡 航 大	坊 百 花	小 河 原 映	近 藤 潤
	寺 垣 佑 介	田 中 遥 大	宇 高 章 広	沼 波 輝
	南 野 芳 広	池 本 佳 子	横 江 弘 昭	見 田 紀
	門 久 仁 裕	清 水 直 子	高 井 和 紀	大 谷 大 輔
	加 藤 雄 樹	鈴 木 敦	瀬 谷 尚 男	深 玉 紀
	太 田 真 美	高 野 正 規	岩 垒 直 史	児 晶 香
	金 田 貴 人	新 保 暢	戒 田 由 香 里	稻 畠 伸
	村 松 達 也	井 澤 克 行	林 刚 史	木 原 哲
	杉 浦 美 紀	藤 田 隆 司	曾 我 学	前 田 康
	高 橋 健 二	吉 村 宗 浩	中 嶋 純 也	河 口 英 朗
	松 本 守 正	松 本 綾 子	田 口 新 也	前 田 義 昌
	久 次 米 和 成	高 田 孝 行	辻 岡 康 宏	濱 宮 宏 人
	笠 井 康 行	尾 鶩 一 成	松 山 度 人	宮 本 直 裕
	吉 野 賢 一 郎	横 山 美 和	千 葉 晃 和	間 内 晃
	高 野 瑞 洋	遠 藤 信 哉	柄 庫 延	竹 内 延
	須 藤 勇 司	角 田 真 司	澤 宏 知	武 田 已
	東 瀬 義 人	酒 井 雅 洋	井 稔 已	田 部 長 右 衛 門
	井 上 哲	今 後 元 彦	沼 田 守 弘	刈 谷 好 孝
	竹 内 俊 勝	松 井 守	吉 岡 直 彦	黒 木 淳 一 郎
	寺 崎 雅 巳	荒 木 健 治	平 江 公 一	
	渡 嘉 敷 通 之	綾 部 吉 也		

# 競 技 会 役 員

**名誉会長** 浅見 宣義 長浜市長

**会 長** 今川 啓一 公益財団法人日本ゲートボール連合 専務理事

**副会長** 長谷 武二 長浜市スポーツ協会 会長  
酒井 康雄 滋賀県ゲートボール連盟 会長

**顧 問** 伊藤 喜久雄 長浜市議会 議長  
織田 恭淳 長浜市教育委員会 教育長

## 参 与

五十嵐 隆男	大宮 仁	川村 公司	後藤 昇	加藤 義光	後藤 雅司	佐藤 一八	石野 雅昭	船田 元
土屋 品子	臼井 正一	朝日 健太郎	柳下 剛	木村 正勝	中川 忠昭	吉田 修	宮本 俊	浅野 伸二
和田 昌朝	松村 多美夫	大石 長美	鈴木 克昌	亀井 一重	鈴木 信久	前野 俊彦	望月 登	辻本 隼夫
東裏 登志郎	坂本 喜好	林 芳臣	池田 輝美	徳島 寛	工藤 良男	中村 太一	五井 敏勝	土居 英雄
上田 貢太郎	池本 直樹	金本 仁珠	潮屋 誠次	伊藤 武康	神力 一道	水久保 豊	児玉 義人	當間 盛夫
工藤 保子	久米 信行	下光 輝一	谷藤 正志	野本 美穂	花岡 伸和	前田 晃	松尾 哲矢	望月 美佐緒
朝日田 智昭	小山 さんえ	玉澤 正徳	花田 慄	村上 英人	渡辺 恵理			

## 委 員 長

野上 順

## 副委員長

藤田 誠一

## 委 員

藤 知子 小倉 雅文 藤井 建作

# 競 技 役 員

## 総務委員長

中川 政夫

## 総務副委員長

西本 信也 山口 芳弘

## 総務委員

新井 正司 北川 ふみ子 三橋 滋 中川 伊佐緒 松田 恵 松田 純子 山口 凜太郎 山川 景子

## 競技委員長

田中 勇

## 競技副委員長

金田 寛志

## 競技委員

浜野 治子 猪飼 忠司 坂田 晋 前川 絹子 笹尾 嘉隆 倉田 一良 吉永 郁代 竹村 順子 平田 松寿  
奥村 敏裕 山本 清 福原 一馬 山本 政和 川瀬 保雄 山本 廣和 橋本 八千代 西野 光子 藤田 善剛  
堀田 源四郎 西川 英昭 池田 富和 山中 義昭 塚越 八重子 藤田 良治 藤居 一男 八木 博 野本 孝造  
仲谷 登美子 雲出 達夫 中村 正 新井 守 赤井 正 岩中 利秀 鐘居 太 古川 藤和 井花 勝行  
井上 芳美 雲出 豊 澤村 新一郎

## 審判委員長

富岡 薫

## 審判副委員長

清水 典嗣

## 審判委員

北村 幸雄 泉 勝吾 中野 宏 西村 政子 木戸口 京子 板谷 豊子 谷口 幸三 間塙 薫 山本 元伸  
桑原 國輝 石橋 千代美 石橋 義朗 安井 清子 橋口 良正 秋篠 青子 安居 吉隆 西川 静雄 國本 智子  
柿添 久嗣 田附 孝一 福原 宜寛 福原 國廣 中澤 勇 山本 和男 青木 隆明 宿谷 廣美 小林 正征  
中村 和夫 大橋 良洋 引山 則尚 北川 龍夫 梅本 一元 藤森 久男 山岡 和芳 二宮 芳和 西尾 静枝  
辰巳 修 新木 藤男 大比叡 外美 西村 まさ子 一居 渕 武田 正 中川 ひとみ 柳田 和利 金澤 吉治  
中川 貞夫 澤邑 茂光 野一色 孝子 熊谷 昇助 平井 あきこ 宮沢 他香彦 堀井 三郎 中村 隆法 大森 国昭  
東川 芳信 中川 保太郎 稲葉 英夫 吉近 重一 北川 定男 多谷 清 小寺 孝 保木 輝雄 片桐 由利子

## 記録委員長

小林 和之

## 記録副委員長

谷口 百合子

## 記録委員

高田 吉次 川端 茂夫

# 開催実施要項

1 期　　日　　2025年9月6日（土）から9月7日（日）まで（2日間）

種別	9月6日（土）	9月7日（日）
男子	リーグ戦	決勝トーナメント戦
女子	リーグ戦	決勝トーナメント戦

2 会　　場　　長浜市　　県民共済ドーム長浜（滋賀県立長浜ドーム）

3 種別及び参加人員

種別	監督	選手	チーム数	小計	合計（人）
男子	1	8	16	144	288
女子	1	8	16	144	

4 競技上の規程及び方法

(1) 競技規則

- ア 競技は、公益財団法人日本ゲートボール連合公式ゲートボール競技規則による。
- イ インサイドラインとアウトサイドラインの間隔は、50cm～1mとする。

(2) 試合の方法

- ア 都道府県対抗形式により、種別ごとにリーグ戦、決勝トーナメント戦を行う。

① リーグ戦

- 16チームを4チームずつ4つのグループに分け、グループごとにリーグ戦を行い、順位を決定する。
- 各グループの上位2チームが決勝トーナメント戦に進出する。

※ リーグ戦の順位決定方法は、次の順序による。

- a 勝ち数
- b 得失点差
- c 対戦結果
- d a～cにより決定しない場合は、抽選による。

② 決勝トーナメント戦

- 各グループの上位2チームによりトーナメント戦を行い、順位を決定する。

（3位決定戦を行う。）

- イ 競技終了時に両チーム同点で、チームの総得点の内容で勝敗が決定しない場合には、公式ゲートボール競技規則第7条第2項2による。

5 予選方法

- (1) 本大会実施要項に準じて、各地域ゲートボール協議会において予選大会を実施して、本大会に出場すべき代表チームを決定する。ただし、本大会に出場できる都道府県は、各種別上限1チームとする。

(2) 地域ゲートボール協議会区分及び代表チーム数は、次表のとおりとする。

地域協議会	加盟都道府県名	男子	女子
北海道	北海道	1	1
東北	青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島	2	2
北信越	新潟・長野・富山・石川・福井	2	2
北関東	茨城・栃木・群馬・埼玉	1	1
南関東	千葉・東京・神奈川・山梨	2	2
東海	静岡・愛知・三重・岐阜	1	1
近畿	京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山	2	2
中国	鳥取・島根・岡山・広島・山口	1	1
四国	香川・徳島・愛媛・高知	1	1
九州	福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄	2	2
開催県	滋賀	1	1
合計		16	16

## 6 参加資格、所属都道府県及びチーム編成

### (1) 参加資格

- ア 公益財団法人日本ゲートボール連合加盟団体に登録された者で構成されたチームであること。また、チームには必ず監督を置くこと。
- イ 選手は、中学生を含まない2010年4月1日以前に生まれた者とする。
- ウ 監督は、種別を重複して参加することはできない。
- エ 監督及び選手は、回数を同じくする大会において、異なる都道府県から参加することはできない。
- オ 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ゲートボールコーチの有資格者とする。

### (2) 所属都道府県

監督及び選手の所属都道府県は、「居住地を示す現住所」、「勤務地」、「学校所在地」のいずれかが属する都道府県から選択することができるが、選択した同一の都道府県ゲートボール団体に登録していなければならぬ。

ただし、地域ゲートボール協議会における予選大会に参加し、都道府県の代表として既に決定した後、やむを得ぬ理由により上記条件を満たさなくなった場合、公益財団法人日本ゲートボール連合が認めた時に限り、予選大会参加時の都道府県から参加することができる。

### (3) チーム編成

各都道府県の男子及び女子の代表チームは、単独、補強または選抜のいずれかの方法によりチームを編成する。また、チーム名は都道府県名とする。

## 7 表彰

### (1) 各種別の第1位から第3位までの都道府県に、賞状を授与する。

## 8 参加申込み方法

- (1) 所定の「参加申込書」に必要項目を記入の上、所属する都道府県加盟団体代表者の承認を得て、**2025年7月25日（金）**までに下記宛にメールで提出すること。

申込先	宛先	提出部数
公益財団法人 日本ゲートボール連合	〒105-0001 東京都港区虎ノ門1丁目11-2 日本財団第二ビル7階 TEL 03-6206-7623 FAX 03-6206-7624 MAIL teamphoto@gateball.jp	1部

- (2) 参加申し込み後に変更が生じた場合は、所定の用紙に必要項目を記入の上、**2025年8月8日（金）**までに、上記申込先にメールまたは郵送で提出すること。(必着)

## 9 参加負担金

- (1) 監督及び選手の参加負担金は1人当たり2,000円とする。  
(2) 参加負担金は、申込提出時に所属する都道府県加盟団体を通じて納入する。

## 10 参加上の注意

- (1) 服装  
ア 先発競技者及び交代して出場する競技者は、公益財団法人日本ゲートボール連合が用意した打順の番号表示を着用しなければならない。  
イ ユニフォームへの広告表示は認めない。  
(2) 監督及び選手は、各自の責任において健康管理に十分配慮の上参加すること。  
(3) 競技中に負傷等が発生した場合は、主催者にて応急処置を行うとともに、主催者が加入する傷害保険の補償範囲内にて対応するが、以降の責任は負わない。  
(4) 参加資格に違反等、その他不都合な行為があったときは、そのチームの出場を停止することもある。

## 11 個人情報の取り扱いについて

参加申込書（同意書を含む）に記載された個人情報については、以下の「わた SHIGA 輝く国スポ」に関する業務に使用する。また、申込み時点で本人の同意が得られたこととする。

- (1) 「わた SHIGA 輝く国スポ」参加意思及び参加人数の確認
- (2) 競技参加資格の確認（年齢、性別、所属、保護者の同意など）
- (3) 参加案内等の送付
- (4) 競技別プログラムの作成
- (5) 賞状等の筆耕
- (6) 競技の結果、映像、写真の記録業務への使用及び広報誌、インターネット等への掲載

## 12 その他

### 監督会議・組合せ抽選会

日 時 2025年9月5日（金）午後2時

会 場 県民共済ドーム長浜内会議室 〒526-0829 滋賀県長浜市田村町1320

TEL 0749-64-0808

# 競技運営要項

1. 本大会に参加するすべての監督および競技者はドーピング検査を受ける可能性がある。
2. インサイドラインの区画は幅5cmのテープを使用し、アウトサイドラインとフリーゾーンの区画はロープを使用する。
3. 競技会使用球は主催者が認定品を用意する。
4. 打順番号は、高さ約7cmで表示された腕章形式とし、着用位置は左腕上部とする。
5. 監督・主将の表示マークはチームが用意する。
6. 競技開始前の確認時および競技出場時に統一したユニフォームを着用しない競技者がいるチームは不正出場とし、その競技は没収となり、相手チームの勝ちとする。
7. 競技の没収があった場合は次のとおりとする。
  - (1) 競技の没収についての得点は定めない。
  - (2) 没収より前までの競技の成績はそのままとする。
  - (3) リーグ戦において競技の没収により負けたチームは、それまでの成績にかかわらず、そのリーグの代表になれない。
  - (4) リーグ戦において競技の没収により負けたチームは、この競技会において、没収より後の競技に参加することができない。
8. 競技時間等の変更を余儀なくされた場合については実施本部が決定する。
9. 上記1～8およびその他の事象が発生した場合の最終判断は実施本部が決定する。

## 開始式 次第

9月6日（土） 10：15～10：30

---

### 開始式

---

1. 開式通告
2. 歓迎のことば
3. 來賓紹介
4. 選手宣誓
5. 閉式通告

## 表彰式 次第

9月7日（日） 14：00～14：20

---

### 表彰式

---

1. 開式通告
2. 表彰
3. 競技会副会長挨拶
4. 閉式通告

# 競技日程

監督会議・組合せ抽選会

9月5日（金） 14:00～16:00 県民共済ドーム長浜内 会議室

会場	期日	時間	区分	試合数	【男子】	【女子】
県民 共済 ドーム 長浜	【第一日】 9月6日（土）	9:30～10:00	チーム受付			
					リーグ戦	
		11:00～11:30	第1試合	(8試合)	A:B	A:B
		11:45～12:15	第2試合	(8試合)	C:D	C:D
		13:00～13:30	昼食			
		13:45～14:15	第3試合	(8試合)	D:A	D:A
		14:45～15:15	第4試合	(8試合)	B:C	B:C
		15:30～16:00	第5試合	(8試合)	C:A	C:A
			第6試合	(8試合)	B:D	B:D
【第二日】 9月7日（日）		8:30～8:50	チーム受付			
					決勝トーナメント戦	
		9:10～9:40	1回戦	(8試合)	M1・M3	F1・F3
		9:55～10:25			M2・M4	F2・F4
		10:55～11:25	準決勝	(4試合)	M5・M6	F5・F6
		11:45～12:15	3位決定戦	(2試合)	M7	F7
		12:30～13:00	決勝	(1試合)		F8
		13:15～13:45	決勝	(1試合)	M8	

表彰式

9月7日（日） 14:00～14:20

県民共済ドーム長浜

# 組合せ表

## 【男子】

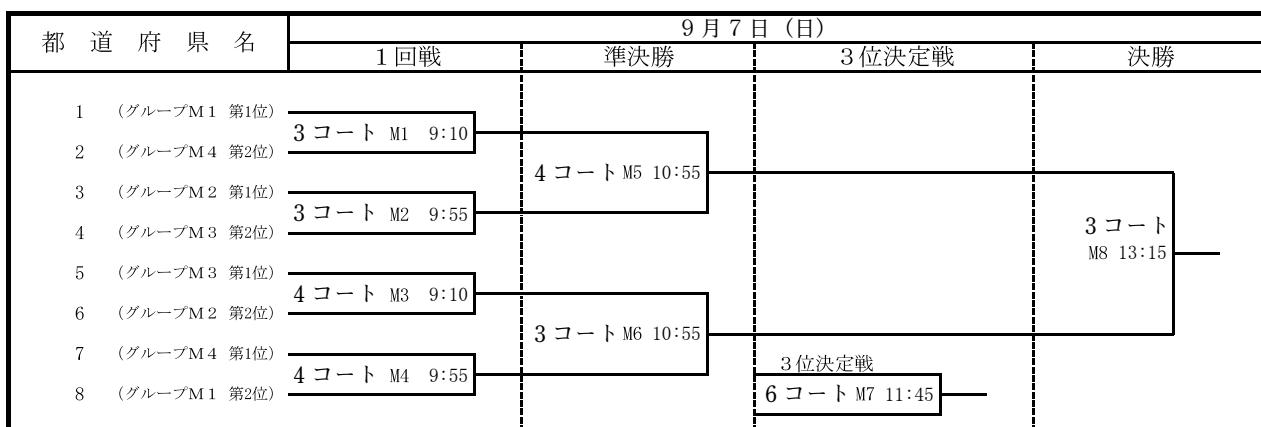
9月6日（土）リーグ戦

コート番号		5				勝	得点	失点	得失点差	対戦結果	順位
グループM 1	A	B	C	D							
A											
B											
C											
D											

コート番号		6				勝	得点	失点	得失点差	対戦結果	順位
グループM 2	A	B	C	D							
A											
B											
C											
D											

コート番号		7				勝	得点	失点	得失点差	対戦結果	順位
グループM 3	A	B	C	D							
A											
B											
C											
D											

コート番号		8				勝	得点	失点	得失点差	対戦結果	順位
グループM 4	A	B	C	D							
A											
B											
C											
D											



# 組 合 せ 表

## 【 女 子 】

9月6日（土）リーグ戦

コート番号		1				勝	得点	失点	得失点差	対戦結果	順位
グループ	チーム	A	B	C	D						
グループF	1	A	B	C	D	勝	得点	失点	得失点差	対戦結果	順位
A											
B											
C											
D											

コート番号		2				勝	得点	失点	得失点差	対戦結果	順位
グループ	チーム	A	B	C	D						
グループF	2	A	B	C	D	勝	得点	失点	得失点差	対戦結果	順位
A											
B											
C											
D											

コート番号		3				勝	得点	失点	得失点差	対戦結果	順位
グループ	チーム	A	B	C	D						
グループF	3	A	B	C	D	勝	得点	失点	得失点差	対戦結果	順位
A											
B											
C											
D											

コート番号		4				勝	得点	失点	得失点差	対戦結果	順位
グループ	チーム	A	B	C	D						
グループF	4	A	B	C	D	勝	得点	失点	得失点差	対戦結果	順位
A											
B											
C											
D											

都道府県名	9月7日（日）			
	1回戦	準決勝	3位決定戦	決勝
1 (グループF 1 第1位)	5コート F1 9:10			
2 (グループF 4 第2位)		6コート F5 10:55		
3 (グループF 2 第1位)	5コート F2 9:55			
4 (グループF 3 第2位)				
5 (グループF 3 第1位)	6コート F3 9:10			
6 (グループF 2 第2位)		5コート F6 10:55		
7 (グループF 4 第1位)	6コート F4 9:55		3位決定戦	
8 (グループF 1 第2位)			4コート F7 11:45	

# 競技の見方

## 【競技の紹介】

ゲートボールは日本生まれのスポーツです。1947年、北海道在住の鈴木栄治氏が、子どものために、ヨーロッパの伝統的な競技「クロッケー」をヒントに、手軽にできるスポーツとして考案しました。

競技はT字型のスティックでボールを打ち、3つのゲートを通過させ、コート中央のゴールポールに当てて上ることを競います。また、手軽にできるだけでなく、戦略性に富み、常に頭を使うスポーツなので、精神面での若さを維持・向上することができます。

国内はもとより海外にも普及し、アジア地域を中心に50をこえる国・地域にて楽しめているインターナショナルなスポーツになっています。4年に一度、世界一を決める国際大会も行われています。

## 【見どころ】

単に「ゲート通過」や「上がり」を競い合うだけではなく、一打ごとに変化するボールの配置を読み、「タッチ」や「スパーク」を組み合わせながらチームプレーによるボールの連携が勝敗のカギとなる超戦略的スポーツです。

試合時間は30分間で、プレイヤー同士が接触しない安全なノンコンタクト・スポーツであり、体力差も関係ないため、年齢・性別のハンデなく、みんなで一緒に楽しむことができます。

同世代での試合はもちろんのこと、世代をこえたファミリーチームの対戦、子ども対大人の対戦など、いろいろな交流が楽しめるスポーツです。



# 都道府県別参加人員

地域協議会	番号	都道府県	男子		女子		合計		総計
			監督	選手	監督	選手	監督	選手	
北海道	1	北海道	1	5			1	5	6
東 北	2	青森県			1	6	1	6	7
	3	岩手県	1	6	1	6	2	12	14
	4	宮城県							
	5	秋田県							
	6	山形県	1	6			1	6	7
	7	福島県							
	8	茨城県	1	5			1	5	6
北関東	9	栃木県							
	10	群馬県							
	11	埼玉県			1	6	1	6	7
	12	千葉県			1	6	1	6	7
南関東	13	東京都	1	6	1	6	2	12	14
	14	神奈川県							
	15	山梨県	1	5			1	5	6
	16	新潟県	1	8	1	6	2	14	16
北信越	17	長野県							
	18	富山县							
	19	石川県	1	7	1	5	2	12	14
	20	福井県							
	21	静岡県							
東 海	22	愛知県							
	23	三重県			1	6	1	6	7
	24	岐阜県	1	6			1	6	7
	25	滋賀県	1	6	1	5	2	11	13
近畿	26	京都府	1	6			1	6	7
	27	大阪府			1	5	1	5	6
	28	兵庫県							
	29	奈良県	1	5			1	5	6
	30	和歌山县			1	5	1	5	6
	31	鳥取県							
中 国	32	島根県							
	33	岡山县							
	34	広島県	1	8	1	6	2	14	16
	35	山口県							
	36	香川県			1	5	1	5	6
四 国	37	徳島県	1	8			1	8	9
	38	愛媛県							
	39	高知県							
	40	福岡県	1	6	1	5	2	11	13
九 州	41	佐賀県							
	42	長崎県							
	43	熊本県							
	44	大分県			1	8	1	8	9
	45	宮崎県							
	46	鹿児島県	1	6			1	6	7
	47	沖縄県							
	合計		16	99	15	86	31	185	216

## 北海道



監督 畠山 政則

## 競技者

鹿内 逸夫	(75)
丸山 政敏	(75)
松田 利一	(75)
蒔田 哲雄	(74)
石田 亨	(72)

## 東京都



監督 小泉 敏章

## 競技者

葉丸 岳春	(74)
阿部 知尋	(45)
横坂 祥	(39)
関口 遼介	(37)
真鍋 大也	(35)
瀬戸 卓弥	(28)

## 岩手県



監督 鈴木 琢夫

## 競技者

庄子 久吉	(75)
阿部 裕巳	(61)
川村 俊哉	(32)
叶城 伸	(25)
浅沼 澄門	(25)
切明畠 智稀	(18)

## 山梨県



監督 古屋 文治

## 競技者

広瀬 正	(88)
川崎 光旺	(81)
竹内 茂雄	(76)
徳良 利朗	(75)
中村 幸男	(71)

## 山形県



監督 小松 京子

## 競技者

奥山 篤弘	(85)
後藤 雅司	(81)
大沼 富士夫	(71)
小松 仁	(43)
田中 佑也	(31)
加藤 拓実	(25)

## 新潟県



監督 星野 金二

## 競技者

田中 潤	(55)
大縫 裕樹	(46)
渡辺 裕之	(41)
金子 将也	(39)
八百板 圭	(34)
近藤 健史	(32)
臼井 真司	(31)
臼井 潤	(30)

## 茨城县



監督 佐賀 功

## 競技者

霧生 秀明	(80)
船平 雅生	(80)
米澤 幸二	(69)
米澤 朋晃	(28)
副士 永和	(20)

## 石川県



監督 佐藤 左一郎

## 競技者

橋本 広昭	(66)
松田 秀樹	(53)
土上 晶樹	(50)
干場 健吾	(47)
辻 博康	(42)
杉中 弘幸	(39)
鍋島 慎	(33)

※ 出場選手の年齢は、2025年4月1日現在です。

※ 競技者の記載は、年齢順です。

## 岐 阜 県



監督 島田 愛菜

競技者

高田 光男	(72)
島田 龍明	(36)
福井 智大	(35)
菅野 孝太	(33)
島田 拓実	(31)
境 健吾	(27)

## 徳 島 県



監督 井内 宏隆

競技者

仁尾 慎太郎	(51)
中村 太一	(51)
後藤田 雅樹	(51)
藤江 守	(48)
奥山 達也	(47)
上野 淳	(38)
米山 知宏	(27)
村田 温斗	(22)

## 京 都 府



監督 松下 鎮雄

競技者

豊嶋 伸作	(79)
能勢 茂	(75)
井尻 卓男	(75)
豊嶋 秋義	(75)
三澤 哲也	(71)
鈴木 省樹	(71)

## 福 岡 県



監督 池本 純代

競技者

植永 敏治	(76)
石倉 英樹	(73)
池本 直樹	(54)
宮脇 裕二	(50)
宮脇 英一	(46)
池本 知仁	(28)

## 奈 良 県



監督 森本 好子

競技者

辻本 隼夫	(87)
桜井 三千男	(83)
辻井 武男	(82)
森本 平男	(76)
前田 博明	(71)

## 鹿 児 島 県



監督 松崎 憲一

競技者

山下 貴充	(53)
松崎 久志	(49)
楠見 慎太郎	(42)
曾山 喬貴	(41)
郷原 章平	(32)
郷原 悠平	(32)

## 広 島 県



監督 東 照実

競技者

飯田 芳幸	(36)
森 祐太	(29)
田中 雄也	(27)
北木 翔平	(26)
丹山 孝誠	(26)
木村 匠	(22)
林 篤希	(16)
廣戸 翔輝	(16)

## 滋 賀 県



監督 富永 啓治

競技者

中村 喜代司	(83)
竹村 貞男	(78)
森田 茂一	(76)
安井 瞳	(72)
米原 宏司	(69)
中西 重治	(45)

※ 出場選手の年齢は、2025年4月1日現在です。

※ 競技者の記載は、年齢順です。

## 青森県



監督 高橋 京子

## 競技者

長内 よつ	(86)
東本 瞳子	(83)
藤田 ツル	(81)
館山 佳子	(77)
木村 光子	(41)
蠣崎 梨央	(25)

## 東京都



監督 鈴木 直人

## 競技者

清水 欣子	(77)
依田 洋子	(77)
鈴木 加代子	(77)
鈴木 好江	(70)
住友 由佳	(54)
川本 薫子	(42)

## 岩手県



監督 谷藤 正志

## 競技者

浅沼 スギ	(74)
北口 富美子	(71)
木村 洋子	(67)
浅沼 由美子	(57)
上田 葵	(28)
掘間 葉月	(19)

## 新潟県



監督 小林 勝美

## 競技者

田崎 フジイ	(83)
久保田 千代	(76)
渋谷 ヨネ	(76)
三本 恵美子	(76)
柿本 艶子	(72)
五十嵐 雅子	(70)

## 埼玉県



監督 相馬 嘉

## 競技者

恩田 清子	(75)
船木 亜貴子	(39)
岩野 まなみ	(33)
入江 裕香	(32)
相馬 美緒	(31)
善方 麻緒	(22)

## 石川県



監督 小倉 範子

## 競技者

本多 スミエ	(78)
杉本 富美子	(76)
石原 きよみ	(75)
中山 さち子	(73)
高橋 いる子	(67)

## 千葉県



監督 小野島 純一

## 競技者

本宮 玲子	(78)
入江 良恵	(72)
鈴木 瑞恵	(67)
室井 幸子	(67)
中村 加奈	(50)
遠藤 麻衣	(30)

## 三重県



監督 小林 茂

## 競技者

川下 公子	(76)
前川 照子	(69)
岡本 京	(49)
中西 祥子	(45)
塙本 頌子	(42)
塙本 侑那	(18)

※ 出場選手の年齢は、2025年4月1日現在です。

※ 競技者の記載は、年齢順です。

## 大阪府



**監督** 永野 豊子  
**競技者**

鈴木 すゞ江 (90)  
辻井 まさえ (89)  
佐藤 薫子 (83)  
海田 和子 (73)  
松浦 恒枝 (73)

## 福岡県



**監督** 上川路 美香  
**競技者**

猪谷 田鶴子 (84)  
林 サト子 (78)  
分部 信子 (73)  
高尾 由美子 (71)  
久原 千恵 (70)

## 和歌山县



**監督** 刀祢 克彦  
**競技者**

榎本 千澄 (86)  
岩橋 環 (80)  
森 博子 (76)  
山本 すみ子 (74)  
栩野 一美 (72)

## 大分県



**監督** 姫野 順子  
**競技者**

本多 キヌ工 (80)  
岩本 たか子 (79)  
宮川 とも子 (75)  
渕上 多美子 (74)  
清原 なるみ (73)  
藤原 康子 (69)  
萱嶋 洋子 (68)  
松本 幸枝 (62)

## 広島県



**監督** 政本 隆延  
**競技者**

津江 小百合 (62)  
三宅 雅子 (56)  
辛島 陽子 (50)  
大濱 紗香 (26)  
宗田 涼佳 (25)  
清水 菜穂 (25)

## 滋賀県



**監督** 山本 勉  
**競技者**

田中 光子 (81)  
伊藤 淑子 (80)  
宿谷 孝子 (77)  
坂東 晓美 (74)  
須田 ちづ子 (69)

## 香川県



**監督** 十河 功  
**競技者**

谷本 紀子 (86)  
寒川 梢子 (78)  
今池 順美 (76)  
松浦 勢津子 (74)  
十河 廣子 (74)

※ 出場選手の年齢は、2025年4月1日現在です。  
※ 競技者の記載は、年齢順です。

# 過去の成績一覧

## 〔公開競技〕ゲートボール競技会

第70回 大会	「2015 紀の国わかやま国体」 平成27年9月5日(土)・6日(日)				和歌山県高野町 高野山森林公園スポーツ広場			
	男子	第1位	第2位	第3位	女子	第1位	第2位	第3位
		岐阜県	鹿児島県	熊本県		大阪府	福井県	山梨県

第71回 大会	「2016 希望郷いわて国体」 平成28年9月17日(土)・18日(日)				岩手県花巻市 日居城野陸上競技場			
	男子	第1位	第2位	第3位	女子	第1位	第2位	第3位
		青森県	新潟県	埼玉県		岩手県	福井県	東京都

第72回 大会	「2017 愛顔つなぐえひめ国体」 平成29年9月2日(土)・3日(日)				愛媛県松山市 北条スポーツセンター球技場			
	男子	第1位	第2位	第3位	女子	第1位	第2位	第3位
		岐阜県	島根県	宮崎県		埼玉県	青森県	石川県

第73回 大会	「福井しあわせ元気国体 2018」 平成30年9月1日(土)・2日(日)				福井県若狭町 若狭町多目的交流広場「若狭さとうみパーク」			
	男子	第1位	第2位	第3位	女子	第1位	第2位	第3位
		岐阜県	香川県	栃木県		岩手県	福井県	大阪府

第74回 大会	「いきいき茨城ゆめ国体 2019」 平成31年8月31日(土)・9月1日(日)				茨城県行方市 北浦運動場 北浦第1グラウンド			
	男子	第1位	第2位	第3位	女子	第1位	第2位	第3位
		岩手県	大分県	山形県		栃木県	神奈川県	茨城県

第77回 大会	「いちごー会とちぎ国体 2022」 令和4年9月3日(土)・9月4日(日)				栃木県那須郡那珂川町 那珂川町小川総合福祉センター園地			
	男子	第1位	第2位	第3位	女子	第1位	第2位	第3位
		岐阜県	岩手県	栃木県		栃木県	神奈川県	山梨県

特別大会	「燃ゆる感動かごしま国体 2023」 令和5年9月23日(土)・9月24日(日)				鹿児島県指宿市 指宿市営陸上競技場			
	男子	第1位	第2位	第3位	女子	第1位	第2位	第3位
		岐阜県	鹿児島県	徳島県		埼玉県	大阪府	熊本県

第79回 大会	「SAGA2024」 令和6年9月7日(土)・9月8日(日)				佐賀県鳥栖市 鳥栖市陸上競技場			
	男子	第1位	第2位	第3位	女子	第1位	第2位	第3位
		鹿児島県	滋賀県	石川県		神奈川県	鳥取県	埼玉県

※ 第75回国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」は令和5年(2023年)に延期。

※ 第76回国民体育大会「三重とこわか国体」は中止。

# 競 技 結 果

競技結果 URL に関する情報について

## 【競技結果】

### ■インターネット・携帯サイト

[https://shiga-sports2025.jp/kokuspo/competition?competition\\_cat=public](https://shiga-sports2025.jp/kokuspo/competition?competition_cat=public)



### ■大会情報

○日本ゲートボール連合（JGU）公式ウェブサイト

（【第79回国民スポーツ大会【公開競技】ゲートボール競技会】最新情報ページ）

<http://gateball.or.jp/game/kokutai/>



○公式 Facebook

<https://www.facebook.com/japangateball/>



○公式 Instagram

<https://www.instagram.com/japangateballunion/>

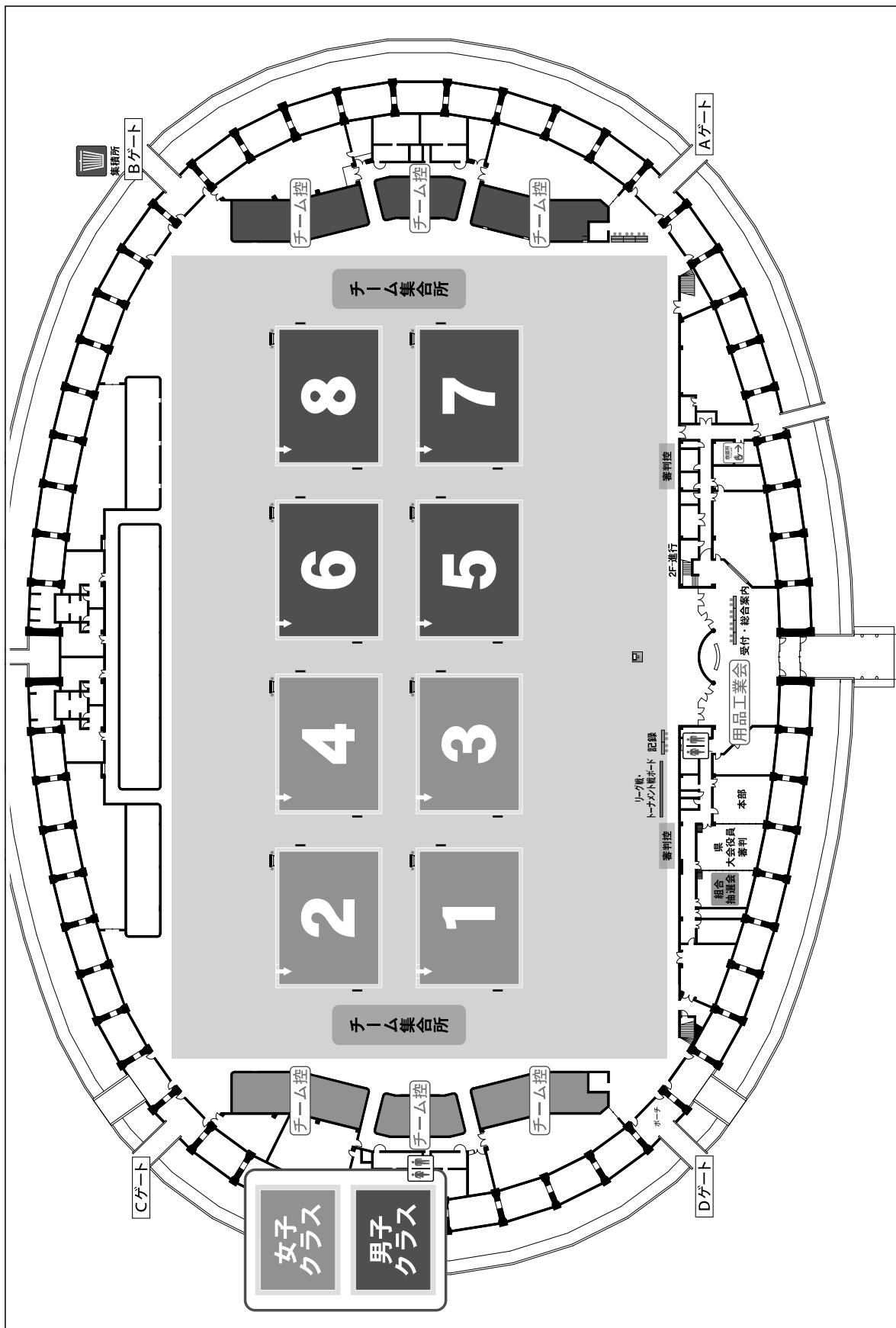


○公式 Twitter

<https://twitter.com/japangateball>



# 競技会会場図



## MEMO

LINE 公式アカウント

# 友だち 募集中

@gateball

うれしい情報をLINEでお届け!



LINE スタンプ配信中



# 『スポハラ』根絶に向けた取組み



# NO! スポハラ

スポーツ・ハラスメント

(暴力・暴言・ハラスメントなど) に、

みんなが『NO!』と言う社会を目指して



## ぼうりょくこういとうそうだんまどぐち スポーツにおける暴力行為等相談窓口

相談員



どなたでもご利用可能!

お気軽にご相談ください

スポーツにおける暴力行為等根絶宣言・  
スポーツ・インテグリティ確保に関する協力覚書»



JSPO事業についてはこちら>>> JSPO事業概要パンフレット「スポーツと、望む未来へ。」



# 『スポハラ』根絶に向けた取組み



グッドコーチとして適切に対応するための動画・ワークブックの公開

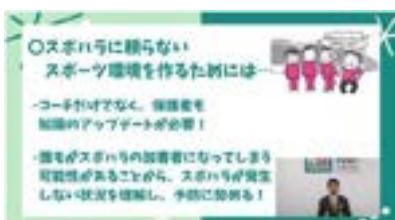


スポーツ現場におけるハラスメント防止動画・情報発信動画の公開

<スポーツ現場におけるハラスメント防止動画>



<「スポハラ」に関する情報発信動画>



ハラスメント防止・啓発セミナーの実施

<令和6（2024）年度の様子（計4会場で実施）>



「NO ! スポハラ」活動に関する各種広報資料・動画の公開

<過去開催した研修会等の動画公開>



<ポスター・ロゴ等広報ツール>





# 超えて いけ

挑戦者たちは越えようとする。  
記録を。ライバルを。自分自身を。  
過去の常識も。世界の価値観さえも。  
挑戦者たちはあたらしい未来への原動力だ。  
これまで、そしてこれからも、  
わたしたちは挑戦する人たちを応援します。  
スポーツの持つ様々な可能性で、  
望む未来へたどり着くために。



スポーツと、望む未来へ。

わたしたちは、JAPAN GAMES を応援しています。



Otsuka 大塚製薬



三井住友海上  
MS&AD INSURANCE GROUP

セレスポ

時事通信



勝利を超える価値がある

私たちは信じる。

正々堂々と競いあう潔さを。

相手をリスペクトすることで生まれる友情や感動を。

まっすぐ挑戦しつづける、そこに、

自分や、仲間や、社会さえ変える力があることを。

さあ、すべては、私たちの中にある

フェアネスの心からはじまる。

スポーツのフェアネスが、社会のフェアネスを支えるために。



公益財団法人 日本アンチ・ドーピング機構

# アスリートの盗撮、 写真・動画の悪用、 ~~悪質なSNS投稿は~~ 卑劣な行為です。

スポーツは、子供から大人まで誰もが楽しめるものです。そのためにも安心してスポーツに取り組める環境を守っていく必要があります。盗撮はもちろん、アスリートの写真・動画を使用した性的目的のSNS投稿やWEB掲載は、アスリート、更には多くのファン、家族、関係者を傷つける絶対に許されない卑劣な行為です。

すべてのアスリートが競技に集中し、スポーツを心から楽しめる環境を守るため、スポーツ界全体でこの問題に取り組みます。

- ・大会における盗撮防止事例を共有し、各大会での防止策の取り組みを強調します。
- ・研修等を通じ、アスリート自身がネットやSNSで身を守る必要性を啓発していきます。
- ・SNS投稿やWEB掲載の実態把握に努め、関係機関に共有していきます。

この問題を解決するには皆さんのご理解が欠かせません。

これからも安心してスポーツができる環境を守るために、ご理解ご協力を願いいたします。

安全な環境を、すべてのスポーツ愛好者のために。  
**SAVE ATHLETES, SAVE SPORT.**

大会会場で盗撮等が疑われる行為を見かけましたら大会主催者にお知らせください。

アスリートを傷つける性的目的のSNS投稿やWEB掲載を見かけましたら下記サイトよりご連絡ください。  
今後の対応に活用するとともに、悪質な事例についても当局への通報も検討します。

<https://www.joc.or.jp/about/savesport/>



- ・盗撮は迷惑防止条例で犯罪として処罰される可能性があります。
- ・SNS等で本人の名誉を傷つける書き込みは犯罪(名誉毀損罪)として処罰される可能性があります。
- ・匿名による投稿であっても、法的手続により、投稿者が特定され、損害賠償請求の対象になる可能性があります。

# NO! スポハラ

スポーツ・ハラスメント（暴力、暴言、ハラスメントなど）に、  
みんなが『NO！』と言う社会を目指して

## 『スポハラ（スポーツ・ハラスメント）』とは？

「スポハラ（スポーツ・ハラスメント）」とは、スポーツの現場において、「暴力」、「暴言」、「ハラスメント」、「差別」など“安全・安心にスポーツを楽しむことを害する行為”のことです。  
指導者と指導を受ける者との関係のみならず、スポーツの現場における関係者の誰によっても、また誰に対してであっても、スポハラは起こります。

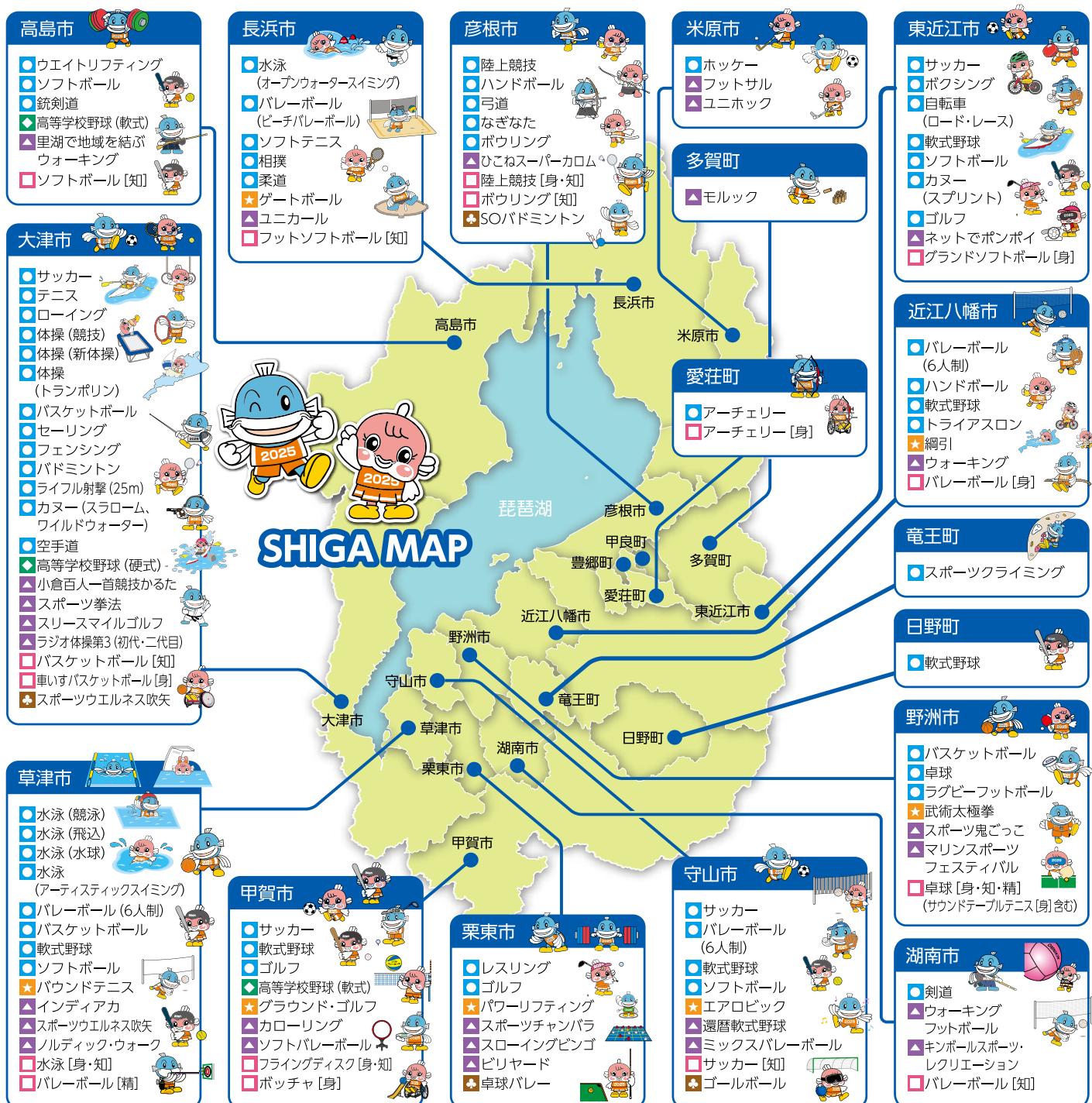


Japanese  
Olympic  
Committee



# わたSHIGA輝く国スポ・障スポ 競技会場地マップ

2025年8月現在



## 国民スポーツ大会

- 正式競技(37競技)
- ◆ 特別競技(1競技)
- ★ 公開競技(7競技)
- ▲ デモンストレーションスポーツ(26競技)

## 全国障害者スポーツ大会

- 正式競技(14競技)
- ♣ オープン競技(4競技)

[身] = 身体障害者 [知] = 知的障害者 [精] = 精神障害者

※国スポ競技会の詳細については各競技会場市町にお問い合わせください。

※所在地と運営準備市町が異なる場合があります。

## 県外開催競技

京都府

向日市

- 自転車(トラック・レース)

大阪府

豊能郡能勢町

- ライフル射撃(50m, 10m, BR・BP)

兵庫県

三木市

- 馬術

## びわこ国体・びわこ大会から44年ぶりの開催!

国スポ実施期間 令和7年 9月28日(日)～10月8日(水) [11日間開催]

国スポ会期前実施競技 令和7年9月6日(土)～9月15日(月)、令和7年9月21日(日)～9月25日(木)

障スポ実施期間 令和7年10月25日(土)～10月27日(月) [3日間開催]

大会公式SNS・HPはコチラから! 滋賀2025 検索

2024年から国民体育大会(国体)は、国民スポーツ大会(国スポ)に名称変更されました。

## 大会PR

動画を公開!

さらなる高みを目指して、日々努力するアスリートの姿を臨場感あふれる競技音と合わせてご覧ください。



Instagram



X



大会HP



ミツクス  
FSC® 認定された森林  
管理を支えています  
FSC® C017322



●用紙: 貴社の再生資源を使用したFSC®認証用紙  
●インキ: 植物油インキを使用